

教科	国語	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
えいっ	13	○登場人物の様子を思い浮かべながら読み、くまの子になったつもりで音読する。	○【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。(〔知識及び技能〕(1)ク)	○「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。 ○「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。 ○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。	○【態度】進んで場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉え、学習の見通しをもっておもしろいところを紹介しようとしている。
すみれとあり	13	○ありとの関わりに気をつけながら、すみれが仲間を増やす仕組みについて説明した文章を読む。	○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ○「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 ○「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。	○進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え、内容の大体を捉え、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。
本で調べてしようか いしよう 「生き物クイズ」を作ろう	8	○図書館で本を探す方法を知り、生き物について調べたことからクイズを作る。	○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	○「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 ◎「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。	○積極的に必要な事柄を集めたり確かめたりし、学習の見通しをもって「生きものクイズ」を作ろうとしている。

<p>きつねのおきやくさま</p>	<p>15</p>	<p>○繰り返し出てくる言葉に気をつけて読み、繰り返しのあるお話を作る。</p>	<p>○語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。</p>	<p>○「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。 ○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもって</p>	<p>○【態度】進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って好きな場面を発表しようとしている。</p>
<p>わにのおじいさんのたからもの</p>	<p>12</p>	<p>○登場人物のしたことを思い浮かべながら読み、登場人物に手紙を書く。</p>	<p>○言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。</p>	<p>○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもって</p>	<p>○進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って登場人物に手紙を書こうとしている。</p>
<p>町の「すてき」をつたえます</p>	<p>11</p>	<p>○「はじめ」「中」「おわり」のまとまりを考えて、町探検報告文を書く。</p>	<p>○長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。</p>	<p>○「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 ○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ○「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。</p>	<p>○積極的に事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、今までの学習を生かして報告する文章を書こうとしている。</p>

<p>さけが大きくなるまで</p>	<p>11</p>	<p>○さけの成長について、季節や場所、さけの様子に移り変わりを考えながら、内容の大体を読む。</p>	<p>○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。</p>	<p>○「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。 ○「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選り出している。 ○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。</p>	<p>○積極的に文章の中の重要な語や文を考えて選り出し、学習課題に沿ってさけが大きくなる様子を説明しようとしている。</p>
<p>おもしろいもの、見つけたよ</p>	<p>10</p>	<p>○見つけた物の様子をよく見て、様子が伝わるように詳しく書く。</p>	<p>○身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っていると同時に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。</p>	<p>○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ○「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。</p>	<p>○進んで文章に対する感想を伝え合い、学習の見通しをもって記録する文章を書こうとしている。</p>
<p>ないた赤おに</p>	<p>12</p>	<p>○登場人物のしたことや言ったこと、場面の様子を読み、読書の世界を広げる。</p>	<p>○語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。 (〔知識及び技能〕(1)ク)</p>	<p>○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。</p>	<p>○進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って心に残ったところを文章にまとめようとしている。</p>
<p>「クラスお楽しみ会」をひらこう</p>	<p>8</p>	<p>○話し合いでクラスで行う遊びを決め、「クラスお楽しみ会」を開く。</p>	<p>○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。</p>	<p>○「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつないでいる。</p>	<p>○積極的に互いの話に関心をもち、今までの学習を生かして少人数で話し合おうとしている。</p>

<p>「しかけ絵本」を作ろう</p>	<p>19</p>	<p>○説明の順序を正しく捉えながら読み、おもちゃの作り方を説明する。</p>	<p>○言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。</p>	<p>○「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 ○「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 ○「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選り出している。</p>	<p>○進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え、学習課題に沿って「しかけ絵本」を作ろうとしている。</p>
<p>かさこじぞう</p>	<p>11</p>	<p>○様子を詳しく読んで、読み方を工夫して音読発表会を開く。</p>	<p>○語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。</p>	<p>○「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。 ○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ○「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。</p>	<p>○進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習の見通しをもって音読発表会をしようとしている。</p>
<p>こんなことができるようになったよ</p>	<p>13</p>	<p>○したことや身のまわりのできごとの中から書くことを見つけ、思い出して、順序を考えて書く。</p>	<p>○長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。</p>	<p>○「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ○「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。 ○「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。</p>	<p>○積極的に、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりし、学習の見通しをもって文章を書こうとしている。</p>

<p>アレクサンダとぜん まいねずみ</p>	<p>○お話の順序に気をつけて読み、あらすじをまとめて紹介する。</p>	<p>○【知識・技能】言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。</p>	<p>○「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 ○「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 ○「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。</p>	<p>○進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想もち、学習課題に沿って文章にまとめようとしている。</p>
----------------------------	--------------------------------------	---	--	---